

BURTLE



広島県府中市に本拠を置く作業服の老舗メーカー。高品質で高機能、機能美とファッションが融合した製品を提供とともに、リサイクル繊維素材を使用した商品の開発などSDGsにも取り組む。

バートル仕様の京セラ ファン&バッテリー



上は分解せずに水洗いが可能なファンユニット「AC08-1」(1万3530円)と「AC08-2」(1万4630円)。中は衝撃吸収素材を採用したデバイスバッグ「AC400」(4730円)、下は最大毎秒100Lの風量を約1時間発揮するリチウムイオンバッテリー「AC08」(2万9700円)。

エアークラフト AC2036

価格9130円

アームハイバックファンを採用した最新モデル。背中のファンが毎秒100Lの風量で空気を送り、かつてない涼しさを実現。4WAYストレッチ素材はファンが身体に接触する不快感を軽減してくれる。



**バートル
「AC2031」
シリーズの
詳細はココを
CHECK!!**

「通常の作業服よりも進化が求められる服なので、つねにブラッシングアップさせています」と岡田さん。「AC2031」シリーズは最進化形にして、最強のファン付きウェアと言つても過言ではない。



バートル本社企画チーム部長・岡田泰典さん。
バートル代表取締役社長・大崎諭一さん。

現場作業ならバートルのプロフェッショナルウェア

ファンは背中の上部についているため、フルハーネスや腰袋でも塞いでしまう恐れない。



毎年、日本の夏は酷暑続き。そんなときの屋外作業や活動に最適なのがバッテリーを採用したウェアはさまざまな分野で大活躍。建設作業現場、造園と林業そして登山の世界を支える京セラのデバイスを取り材した。

写真／熊谷義久 鶴田智昭(WPP) 文／モノマガジン編集部

京セラの夏を快適に支えるファン&バッテリー

BURTLE
バートル

ZENOAH
ゼノア

MONT-BELL
モンベル

**クールギア
完全武装**

BURTLE
バートル

すべてはバートルから始まった京セラのファンとバッテリーを真っ先に採用したのは、広島に本社を置く作業服の最大手バートルだつた。話は2016年に遡る。当時、夏場の作業中の熱中症が問題化していたため、建築業界はその対策に追われていた。そんな折り、京セラ（当時はリヨービ）が自社で衣料用のファンとバッテリーを開発し、バートルを訪れた。当初はウエア提供のみバートルに依頼する計画だったが、話し合つなが、両社が得意分野を活かし共同開発することに決定した。

「トップダウンで製品開発できるのがバートルの強みです」と社長の大崎諭一さんが言うとおり、決まり早い。翌17年の春夏カタログには、「エアークラフト」の第一弾が掲載される。以来、「エアークラフト」は、同社に欠かすことのできないシリーズになつていて。製品開発は、バートルが専務でチーフデザイナーの大崎諭一さんとその右腕的存在、企画チーム部長の岡田泰典さん、京セラは商品開発責任者宮勇二さんが中心になって進められる。シーズンごとに新作を発表するので、「エアークラフト」もつねに進化が求められる。ひと口に作業服と言つても多種多様な作業がある。そうした人たちに最適なウェアを提供するため、毎年、デザインや素材はもとより、ファンや排気口の位置にも試行錯誤を繰り返してきた。京セ

京セラのファンとバッテリーを

真っ先に採用したのは、広島に本社を置く作業服の最大手バートルだつた。話は2016年に遡る。

90

MONT-BELL

夏の登山をより涼しく。世界初のアウトドアベスト

ファンブロー ベスト

価格8690円
夏の登山やアウトドアでの活動に最適なファン付きベスト。カラーはライトグレー(写真)のほか、ダークグレー、ライトグリーン、オレンジ、ブルーグリーンをラインナップ。



左右でファンの位置が異なる独自構造を採用。上のファンが背中側、下のファンが前面に風を送り込む。

モンベル仕様の京セラ ファン&バッテリー



ファンブローシステム用のバッテリー(価格1万4630円)とファン(価格6600円)は信頼性の高い京セラ製。バッテリーは4段階の風力調節が可能で最大19Vのパワーを発揮する。ファンは水洗いができるのも嬉しいポイント。



モンベル 本社ANNEX店のファンブローコーナー。4月の発売以来、売れ行きは好調で、すでにバックオーダーを抱えているとか。



ベストの内側にはバックパックを背負った際、背面に空間を確保する3Dパックパネルを装備。登山時にバッテリーを安定して持ち運べる専用ポーチと一緒にすべてを収納できるキャリングバッグも付属。

裾はゴムで身体にぴったりフィット。首の後ろと脇のメッシュ部分から空気を排出させることで、効果的な涼しさを得ることができる。

登山を知り尽くすメーカーの画期的なベスト

暑い夏でも快適に登山を楽しんでほしいという思いから、モンベルがこの4月に発表したのが、独自構造のベストにファンとバッテリーを加えた「ファンブローベスト™」。世界で初めて衣料用ファンを搭載した登山ウエアである。「ファンブローベスト™」を一瞥して驚かされるのが、背中に向かって左側のファンをやや上に、右側をやや下に配したそのデザイン。じつはこれが、このベストの大きなキモになっている。通常の作業着であれば問題ない。しかし、登山ウェアの場合、バックパックの装着時にショルダーハーネスが風の流れを遮断してしまう。そこで、ファンとバッテリーの選定作業と、

もつとも効果的に風が流れるファンの配置を模索するため、2年間にわたるフィールドテストを行い、非対称構造を開発する。そして、現場での実績が高い京セラのファン&バッテリーを採用した。ファンブローベストの効果は、実際にバックパックを背負った際に実感できる。上のファンからは背中側に風が流れてくれる快適なのだ。ベストの背中側には、バックパックに風が流れてくれる快適なのだ。下のファンからは身体の前側に風が流れてくれる快適なのだ。シイ。登山を知り尽くした、モンベルならではの画期的な製品だ。

ZENOAH

草刈りやエンソノー作業に特化した

クールギア
完全武装

排出口は背中に設けたため排ガス臭も気にならない。

クールパンツ Pro

価格9680円
ファン付きウエアとして唯一のパンツもラインナップ。チャップス、エプロンを着用しても、冷却性能が損なわれることはない。サイズはM~3L。バッテリーとファンとのセットなら価格2万7830円

ファンスペーサ



オプションで用意された専用のファンスペーサ。チャップスやエプロンがファンを覆っても、空気の通り道を確保する。価格1650円

クールジャケット Pro

価格9680円
空気を首元から出さないための折り返しが付き、排出口を背中に設けたクールジャケット。空気の流れを妨げないハーネス通し穴も装備する。サイズM~3L。バッテリーとファンとのセットなら価格2万7830円

ジャケットだけでなく、唯一のファン付きパンツも製造

農林造園業や建設関連機器の大手メーカー、ハスクバーナ・ゼノア。なかでも草刈り機とエンソノーは2大主要製品だ。同社が京セラとともにクールウエアを開発したのは2020年。林業や造園業の従事者を熱中症から守るため、ファン付き衣料では初のクールパンツをリリースした。

特長はファンの取り付け位置を徹底的にこだわったこと。フロンティ配置すると草刈り機やエンソノーの取り回しの邪魔になる。また、エンソノーを扱う際に義務付けられているチャップス(防護服)や草刈り時のエプロンが、空気の取り込みを遮断する恐れがある。そこで、最適な位置を探して、膝のやや後方にファンを配置。フル

カバーのチャップスにも対応できるよう、専用スペーサも用意した。一方、ジャケットにはエンジン式草刈り機での作業に便利な機能が備わっている。ひとつはジャケット内に折り返しを付け、排気口を背中に配したこと。ファンは空気とともに排気ガスも取り込むため、それが顔を抜けるとどうしても臭いが気になる。しかし、空気(排ガス)は折り返しによって内部を循環し、背中の排気口から抜けるため、不快な臭いをすることがない。もうひとつは、シングルハーネスの通し穴を設けたこと。ジャケットの上から草刈り機を装着すると、ストラップがファンを邪魔するが、草刈り機の上にジャケットを着て、通し穴からハーネスを出せば、空気の流れは妨げられない。まさに草刈り作業に特化したジャケットなのである。



ゼノア
「ワークウェア」
の詳細は
ココCHECK!!



農林造園業機械や建設関連機器などの総合メーカー。ハスクバーナ、ゼノア、ガルデナを展開する。



モンベル
「ファンブロー
ベスト」
シリーズの
詳細はココ
CHECK!!